

第1章

事業の概要



事業概要

趣旨

現在、グローバル化が進展する中で、あらゆる分野で国境を越えた協力・調整・交渉が不可欠となっており、国際社会のみならず、地域社会等においてもグローバル化対応を牽引・指導するリーダーが必要となっている。「世界青年の船」事業は多様なバックグラウンドを持つ青年が参加し、各分野でリーダーシップを発揮して、社会貢献を行うことができる青年を育成することが趣旨で

ある。さらに本事業は、諸外国青年が集まる世界の縮図といえる環境で、共同生活をしながら、セミナーやディスカッション、文化交流の機会を提供することにより、相互理解や国境を越えた人的ネットワークの形成を促進し、人材育成面での国際貢献を行うことも目指すものである。

事業内容

本事業では、日本と世界の10か国の青年が、約40日間にわたる陸上、船上研修及び訪問国活動に参加し、世界的視野に立った共通の課題に関するディスカッションやセミナーを始め、各種の研修や交流活動を行った。

参加国

参加国は次の11か国で、これらの国から合計227名（外国参加青年112名、日本参加青年115名）の青年が参加した。

- ・バーレーン王国
- ・エジプト・アラブ共和国
- ・英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）
- ・メキシコ合衆国
- ・ペルー共和国
- ・日本
- ・ブラジル連邦共和国
- ・フランス共和国
- ・ケニア共和国
- ・ニュージーランド
- ・スリランカ民主社会主義共和国

※以降国名は全て略称表記とする

使用船・寄港地

「世界青年の船」事業における船上研修は、商船三井客船株式会社が備船する「にっぽん丸」を使用し、その運航も同社に委託した。本事業では一つの地域で寄港地活動を実施し、給油・給水を一つの都市で2回行った。

寄港地活動

- ・エンセナーダ（メキシコ合衆国）
給油・給水
- ・ハワイ（アメリカ合衆国）



事業の運営

令和元年度「世界青年の船」事業では、33名の管理部員が、管理官の指示のもと、事業に係る事務を行った。

- 管理官 古矢 一郎 内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付青年国際交流担当参事官
- 副管理官 佐藤 将由 内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付参事官（青年国際交流担当）付参事官補佐（青年交流第2担当）
- 管理部員 32名
- 《任務》 管理官は、本事業の実施に関し日本政府を代表し、本事業の実施に係る事務を統括する。副管理官は、管理官を補佐し、管理官に事故があるときは、その職務を代行する。管理部員は、管理官の命を受けて、本事業に係る事務を処理する。

また、各デリゲーション（参加国団）は、団員のうち1名をナショナル・リーダー（NL）とし、人数の多い日本については、加えて1名をサブ・ナショナル・リーダー（SNL）に任命した。ナショナル・リーダー及びサブ・ナショナル・リーダーは、管理官からの依頼に従い、事業前及び事業期間中、事業の円滑な実施に協力し、参加青年を統率した。

事業の準備日程

令和元年度「世界青年の船」事業の日程は、次のとおりであった。

令和元年6月8日（土）、6月9日（日）、6月15日（土） 日本参加青年選考試験
内閣府は、次の応募資格を満たしている応募者に対して書類選考を行った後、東京及び大阪において一般教養、英語及び人物に関する選考試験を実施した。 ① 日本の国籍を有し、平成31年4月1日現在、18歳以上30歳以下の者 ② 地域、職域、学校又は青少年団体等において、帰国後もその経験をいかして国際交流活動、青少年活動等を活発に行うことが期待できる者 ③ 心身が健康で協調性に富み、事業の計画に従って規律ある団体行動ができる者 ④ 日本の社会、文化、スポーツ等について相当程度の知識又は技能がある者 ⑤ 訪問国に対して関心と理解がある者 ⑥ 事業期間中、定められた活動を円滑に行うことができる英語力を有する者 ⑦ 事前研修、出航前・陸上研修、船上研修、帰国後研修の全日程に参加できる者
令和元年8月6日（火）～8月9日（金） 訪問国担当職員等招へい会議
内閣府において訪問国担当職員等招へい会議を開催し、訪問国活動案について話し合いを行った。この会議の後、必要な事項について在外公館を通じて行政機関等と調整を行った。また、内閣府では、本事業にかかる支援業務の委嘱先である（一財）青少年国際交流推進センターを通じて当該国の担当者と調整しながら日程を作成した。訪問国先であるメキシコ合衆国については視察先及び高等教育機関でのディスカッションを実施するための施設訪問先の選定を行った。
令和元年9月18日（水）～9月22日（日） ファシリテーター会議
事業の円滑かつ効果的な実施を図るため、コース・ディスカッションを担当するファシリテーター7名の出席を得て、ファシリテーター会議を開催した。会議では、本事業及びコース・ディスカッションの趣旨や概要の説明を行い、事業の目的等について認識を共有するとともに、その運営について打合せを行った。また、ファシリテーターは9月20日から実施された日本参加青年の事前研修に出席し、日本参加青年に対してコース概要や事前課題を紹介するセッションをコースごとに行った。
令和元年9月20日（金）～9月25日（水） 事前研修（日本参加青年のみ）
日本参加青年が事業の趣旨及び目的を十分に理解し、日本代表としての心構えを養い、団体活動の基本等を習得させることを目的とし実施された。約120名の日本参加青年は1月からの事業に向けて様々な活動単位で準備を進めたり、NL及びSNLリードの下でチームビルディングを行ったりした。この合宿形式の研修は国立オリンピック記念青少年総合センターにて実施した。

令和元年10月11日(金) 地方プログラム受入県担当者等会議
内閣府は、平成31年4月、本事業外国参加青年を受け入れる5県(山形県、静岡県、和歌山県、広島県、大分県)に対し、文書等により地方プログラムの際の各県における表敬訪問、歓迎会、ホームステイ、施設見学又は文化体験等の企画を依頼した。これを受け、各県はそれぞれ受入計画案を作成し内閣府へ提出した。令和元年10月11日、内閣府において、受入各県の担当者出席を得て、受入県担当者会議を開催し、外国参加青年の受入計画について打合せを行った。内閣府ではその後、本事業にかかる支援業務の委嘱先である(一財)青少年国際交流推進センターを通じて各県の担当者と調整しながら最終日程を作成した。また、各県はホームステイ引受け家庭の選定をするなど地方プログラム実施に向けて諸準備を進めた。
令和元年10月21日(月)～10月26日(土) 参加各国ナショナル・リーダー会議
本事業をより円滑に進めていく上で、各国NLと事前に連絡、打合せ、協議を行うことが望ましいとの視点から、事業に先立ち、NLのみを集めて会議を開催した。会議では、事業の目的、日本国内活動、生活一般、陸上及び船上研修、寄港地活動等について内閣府側から説明を行った後、各国NL間で、生活時間や生活規律、事業参加までの諸準備等、本事業実施に関する事項について熱心かつ綿密な討議が行われた。
令和元年11月21日(木)～11月30日(土) 訪問国活動事前調査
内閣府担当官及び支援業務の委嘱先である(一財)青少年国際交流推進センターの担当者が事前調査のため、メキシコ合衆国の首都メキシコシティ及び寄港地であるエンセナーダを訪れ、寄港地活動の受入担当者等との打合せを行った。この事前調査で、寄港地活動の詳細な内容についての連絡・調整を行うとともに、寄港する港、訪問・見学先等を実際に踏査し、団体での移動や見学を行う際の問題点等について調査をした。上記事前調査の結果を踏まえ、更に受入担当者等と綿密に連絡を取り、内容等の調整を行った上で、支援業務の委嘱先である(一財)青少年国際交流推進センターが、訪問国活動日程を取りまとめた。
外国参加青年の選考
<p>外国参加青年及び外国NL候補者の募集は、参加国を管轄する日本国在外公館長を通じて参加国政府に推薦を依頼し、日本国在外公館長は参加国政府と協議の上、候補者を内定し、内閣府青年国際交流担当室長が最終的に外国参加青年102名、NL10名を決定し、事業を修了した。</p> <p>外国参加青年(NLを除く)の資格要件は、次のとおりであった。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 平成31年4月1日現在、18歳以上30歳以下の者 ② 定められた日程の全期間を通して参加できる者 ③ 心身共に健康で、航海に耐えることができる者 ④ 本事業の趣旨・目的を十分に理解し、事業の計画に従って、規律ある行動ができる者 ⑤ 地域、職域、学校又は青少年団体等において、青少年健全育成活動への寄与及び国際交流の分野での活躍が期待できる者 ⑥ 大学レベルの議論等諸活動を円滑に行うことができる英語力を有する者 ⑦ 日本に対して関心と理解のある者 ⑧ 「世界青年の船」事業を含む内閣府青年国際交流事業の既参加青年でない者

事業の詳細日程

陸上研修1

日程	午前①	午前②	午後①	午後②	午後③	夜
1月10日(金)	外国参加青年来日					
1月11日(土)	外国参加青年 午前：時差調整 午後：オリンピックセンターへ移動				チェックイン オリエンテーション	18:15-20:00 歓迎レセプション
	日本参加青年 午後：出航前研修					
1月12日(日)	9:30-11:30 デリゲーション MTG		13:00-15:00 開講式	15:15-16:00 管理官講話	16:15-17:15 レター・グループ 顔合せ	19:00-20:45 アイス・ブレイク
1月13日(月)	9:30-12:00 SWY イントロダクション ワークショップ		13:30-14:45 リーダーシップ セミナー	15:00-16:15 ディスカッション スキル・セミナー	16:30-17:30 レター・グループ MTG	
1月14日(火)	9:30-12:00 オリンピック・パラリンピック 競技体験		13:40-14:50 コース顔合わせ	15:00-16:10 委員会活動	16:20-17:30 チェックアウト オリエンテーション	

船上研修

日程	モーニング・ アクティビティ (LG)	午前①	午前②	午後①	午後②	午後③	夜
	9:15-9:30	9:30-10:40 (70分)	10:50-12:00 (70分)	13:40-14:50 (70分)	15:00-16:10 (70分)	16:20-17:30 (70分)	19:30-21:30 (120分)
1月15日(水)		オリンピックセンターチェックアウト、 横浜港へ出発		横浜港へ移動・自由時間		乗船	船内オリエンテーション/ 船内生活オリエンテーション
1月16日(木)		避難訓練 / 心理学セミナー		オープンシップ (13:30-15:00) 出港式 (15:00-15:30) 出港 (16:00)			カウンタークローズ
1月17日(金)		ハウスルール・オリエンテーション		船長講話	委員会活動		自主活動
1月18日(土)		半休日		コース・ディスカッション①		委員会活動	自主活動
1月19日(日)	Letter Group A	ナショナル・プレゼンテーション・リハーサル			ナショナル・プレゼンテーション		自主活動
1月20日(月)		公式写真撮影		デリゲーション MTG	ナショナル・プレゼンテーション		自主活動
1月21日 -1(火)	Letter Group B	クラブ紹介		委員会活動	ナショナル・プレゼンテーション		自主活動
1月21日 -2(火)		コース・ディスカッション②		スポーツ & レクリエーション①		自主活動	カウンタークローズ
1月22日(水)	Letter Group C	All-PY セミナー ①		Peer-Learning セミナー①		委員会活動	自主活動
1月23日(木)		コース補講	デリゲーション MTG	クラブ活動 A ①		ハワイ 入港オリエン テーション	ハワイの歩き方
1月24日(金)		ハワイ (給油・給水)					カウンタークローズ
1月25日(土)		休日					カウンタークローズ
1月26日(日)	Letter Group D	オリンピック・ パラリンピックセミナー①		事後活動 セッション ①	クラブ活動 B ①		自主活動
1月27日(月)	Letter Group E	コース・ディスカッション③		Peer-Learning セミナー②		自主活動	自主活動
1月28日(火)		クラブ活動 A ②		委員会活動	公式写真撮影		自主活動
1月29日(水)	Letter Group F	All-PY セミナー ②		エンセナーダ寄港地 オリエンテーション		デリゲーション MTG	カウンタークローズ
1月30日(木)		メキシコ・エンセナーダ (寄港地活動)					カウンタークローズ
1月31日(金)							カウンタークローズ
2月1日(土)							キャビンチェンジ オリエンテーション

2月2日(日)		半休日	寄港地活動 評価会	キャビンメイト・ マッチング	パッキング、 部屋掃除、 移動準備	キャビンチェック
2月3日(月)		キャビンチェンジ (荷物をドルフィンホールへ移動)	委員会活動	レター・グループ MTG	キャビンチェンジ (新しい部屋へ 移動)	カウンタークローズ
2月4日(火)		クラブ活動 B ②	コース・ディスカッション④		自主活動	自主活動
2月5日(水)	Letter Group G	オリンピック・パラリンピックセミナー②	Peer-Learning セミナー③		委員会活動	自主活動
2月6日(木)	Letter Group H	スポーツ & レクリエーション②	クラブ活動 A ③		ハワイ入港 オリエンテーション	自主活動
2月7日(金)		ハワイ (給油・給水)				カウンタークローズ
2月8日(土)		休日				カウンタークローズ
2月9日(日)		コース・ディスカッション⑤	クラブ活動 B ③		委員会活動	自主活動
2月10日(月)	Letter Group I	All-PY セミナー ③	事後活動セッション② (NL 主導)	Peer-Learning セミナー④		自主活動
2月12日(水)	Letter Group J	サマリー・フォーラムリハーサル	サマリー・フォーラム			自主活動
2月13日(木)		事後活動セッション ③	委員会活動	デリゲーション MTG	オリンピック・パラ リンピックセミナー ③ (NL 主導)	自主活動
2月14日(金)	Letter Group K	エキシビションリハーサル	エキシビション			自主活動
2月15日(土)		モーニングオフ	Re-Entry	*13:40-15:40 ふりかえりセッション (NL 主導)	*15:40-16:10 下船オリエンテー ション	*16:10-20:00 フェアウェルセレモ ニー & デイナー
2月16日(日)		下船準備				
2月17日(月)		自主活動				

陸上研修2

日程		午前①	午前②	午後①	午後②	午後③	夜
2月18日(火)	帰港	オリンピック・パラリンピック競技会場へ課題別視察 (お台場・有明)				レター・グループ MTG	カウンタークローズ
2月19日(水)		東京都内視察				評価会	カウンタークローズ
2月20日(木)		外国参加青年： 地方プログラムオリエンテーション 日本参加青年： デリゲーション MTG		12:00 - 13:30 修了式／解散交歓会			
2月21日(金)		外国参加青年 地方プログラム (表敬訪問、視察等)					
		日本参加青年 帰国後研修					
2月22日(土)		外国参加青年 地方プログラム (歓迎会、ホームステイ)					
		日本参加青年 帰国後研修					
2月23日(日)		外国参加青年 地方プログラム (ホームステイ)					
2月24日(月)		外国参加青年 地方プログラム / 国際空港へ移動					

※航路の都合上、時差調整が必要なため往路 (1/21) を1日増やし、復路 (2/11) を1日減らしている。

参加青年の活動単位

参加青年は、デリゲーション（参加国団）、レター・グループ、委員会、コース・ディスカッションの四つのグループに所属し、陸上及び船上研修で各種活動を行った。

デリゲーション（参加国団）

日本以外の10か国については、1か国あたり約12名の代表青年で、日本はナショナル・リーダーとサブ・ナショナル・リーダーを含む115名の代表青年でそれぞれデリゲーション（参加国団）を構成した。

また、各NLはデリゲーション内から2名の参加青年をアシスタント・ナショナル・リーダー（ANL）として任命し、彼らはNLと参加青年の間の懸け橋としての役割を果たした。

デリゲーションとして以下の活動を行った。

- ・ ナショナル・プレゼンテーション（自国の基礎情報や文化を発表するプレゼンテーションや披露するパフォーマンス）
- ・ クラブ活動（自国の文化を他国の青年に体験してもらうセミナー）

レター・グループ（LG）

陸上及び船上研修における活動の基礎単位として、参加青年はA～Kの11のグループに組織された。各グループは約20名の参加青年からなり、各グループを組織する際には、国籍、年齢、職業等に偏りのないよう考慮した。各グループには、NLが1名ずつグループ・リーダー（Group Leader: GL）として配置され、さらに、2名ずつANLがアシスタント・グループ・リーダー（AGL）として配置された。

レター・グループとして以下の活動を行った。

- ・ モーニング・アセンブリー（毎朝の集合、点呼、検温による体調管理）
- ・ 東京都内視察（日本参加青年による東京都内をめぐるツアー）
- ・ レター・グループ・ミーティング（船上研修中の毎夕行われた情報共有の場）

委員会

参加青年間の交流を図り、相互の友好と理解を促進することを目的とする様々な行事・活動を企画、実施するために必要な業務及び管理部との連絡を行うため、次の八つの委員会が組織された。

- ・ アドバイズメント委員会
- ・ イベント委員会
- ・ All-PY セミナー委員会
- ・ ナショナル・プレゼンテーション委員会
- ・ アシスタント・グループ・リーダー委員会
- ・ オリンピック・パラリンピックセミナー委員会
- ・ クラブ活動委員会
- ・ Peer-Learning セミナー委員会

コース・ディスカッション

コース・ディスカッションは、「青年の社会貢献」を共通テーマとし、世界的視野に立った共通の課題に関するディスカッションを次の七つのテーマに分かれて実施した。参加青年は希望に基づき各コースに振り分けられた。テーマに関連する分野で活躍するファシリテーターがそれぞれのコースを担当し、参加青年のディスカッションをリードした。

- ・ 文化遺産の保護
- ・ グローバル・シティズンシップ
- ・ 地球環境と気候変動
- ・ 多文化共生
- ・ 健康とウェルビーイング
- ・ 平和構築と国際協力
- ・ 平等な社会におけるテクノロジー